

町職員給与

小須戸町職員の給与などのあらま

どのあらまし

しを町民の皆さんに公表します。

(1) 人件費の状況 (平成10年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率	(参考) 9年度の人件費率
11.3.31 10,801人	3,987,369千円	91,265千円	957,807千円	24.0%	21.0%

※ 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

(2) 職員給与の状況 (平成11年度普通会計予算)

職員数 A	給与				一人当たりの給与費 (B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
105人	415,540千円	33,148千円	207,213千円	655,901千円	6,247千円

(3) 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (11年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
小須戸町	330,000円	40.1歳	310,300円	45.1歳
新潟県	362,018円	41.6歳	337,559円	44.9歳

(4) 職員の初任給の状況 (11年4月1日現在)

区分	小須戸町 (国と同じ)		
	初任給	採用2年経過日額	
一般行政職	大学卒	174,200円	188,500円
	短大卒	151,600円	163,600円
	高校卒	141,700円	151,600円
技能労務職	高校卒	138,300円	147,900円

(5) 一般行政職の級別職員数の状況 (11年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事補	主事	主事	主任	係長	係長	課長	課長	
職員数	4人	8人	9人	8人	6人	29人	6人	1人	71人
構成比	5.6%	11.3%	12.7%	11.3%	8.5%	40.7%	8.5%	1.4%	100.0%

*標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務の名称です。

※税務職・保健職等除く

(6) 職員手当の状況 (平成11年4月1日現在)

区分	町			国
期末・勤勉手当	6月期	1.6月分	0.6月分	同じ
	12月期	1.9月分	0.6月分	
	3月期	0.55月分	—	
	計	4.05月分	1.2月分	
	職制の段階、職務の級等による加算措置 有			

※このほか管理職手当、寒冷地手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当並びに職員の状況により扶養手当、通勤手当及び住居手当が支給されます。

(7) 特別職の報酬等の状況 (平成11年4月1日現在)

区分	給料・報酬月額	期末手当支給割合	
町長	760,000円	6月期	1.6月分
助役	593,000円	12月期	1.9月分
収入役	567,000円	3月期	0.55月分
教育長	521,000円	計	4.05月分
議長	263,000円	6月期	1.6月分
副議長	219,000円	12月期	1.9月分
常任委員長	199,000円	3月期	0.55月分
議員	196,000円	計	4.05月分

(8) 部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年度4月1日現在)

区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
	平成10年度	平成11年度			
一般行政部門	議会	2	2		
	総務企画	19	18	△ 1	住民基本台帳の電算化に伴う減
	税務	7	7		
	民生	28	29	1	介護保険制度に伴う増
	衛生	7	7		
	農林水産	9	8	△ 1	事業の統廃合縮小に伴う減
	商工	1	1		
土木	6	6			
小計	79	78	△ 1		
特別行政部門	教育	26	26		
	小計	26	26	0	
公営企業等会計	ガス水道	12	12		
	下水道	5	5		
	国保	3	3		
	小計	20	20	0	
合計	125	124	△ 1		

※職員数は、一般職に属する職員数であり、臨時又は非常勤職員を除いています。 ※教育長含む

(9) 定員適正化計画及び進捗状況 (各年4月1日現在)

区分	7年	8年	9年	10年	11年	7年~11年	
	計画前年	1年目	2年目	3年目	4年目	計	
一般行政	減員		0	1	1	1	3
	増員		0	0	0	0	0
	差引		0	△ 1	△ 1	△ 1	△ 3
部門	職員数	計画	80	79	78	77	77
		実績	80	80	78	79	78